

リサイクルした海洋プラスチックを利用しませんか？

海と日本プロジェクト

海洋ごみ 資源化 フォーラム

海洋ごみを資源化する動きが活発になっています。このフォーラムでは先進事例を報告するとともに、リサイクルが難しいものも置き去りにしないしくみを考えます。

また、同日開催のアップサイクル展では、海ごみ由来の製品や試作品を展示するほか、ペレット等の販売を目指す出展企業とも交流していただけます。

2023 11/2 (木)

開催時間：18:00 - 20:00

日本財団ビル

東京都港区赤坂1丁目2番2号

完全予約制
11/1 正午締切

第一部／報告

司会：調整中

○海ごみ被害と清掃活動の現状、 国際的な枠組と最新動向

清野聡子氏

九州大学大学院工学研究院環境社会部門 准教授

○海ごみ資源化の動きについて

1. 海ごみ資源化の動きについて(調整中)

丸谷一耕 NPO法人木野環境 代表理事

2. PET(ポリエステル)漁網の資源化

森貞和仁氏

帝人株式会社コーポレート新事業本部
環境ソリューション部 アライアンスマネジメント部
サーキュラーエコノミーチームリーダー

3. PP,PE 漁具の資源化

間瀬雅介氏 株式会社REMARE 代表

○海ごみ資源化：環境経済学の視点から

竹内憲司氏

京都大学大学院 地球環境学堂／経済学研究科 教授

第二部／パネルディスカッション

司会：調整中

テーマ

「リサイクルが難しいものも、
置き去りにしないしくみに向けて」

パネリスト

-清野聡子氏

九州大学大学院工学研究院環境社会部門 准教授

-竹内憲司氏

京都大学大学院 地球環境学堂／経済学研究科 教授

-加戸卓氏

大日本印刷株式会社 Lifeデザイン事業部 部長

-丸谷一耕 NPO法人木野環境 代表理事

海ごみアップサイクル展
in日本財団ビル

同時開催

11月2日(木)16:00~18:00

海ごみに挑む人々が商品化した素敵な品々を全国から集めて展示します。海ごみから作られたペレット樹脂等をご紹介しますので、海洋ごみを原料として商品化することを
お考えの方はぜひお越しください。



完全予約制(11/1 正午締切)

海洋ごみ資源化フォーラム
(会場定員100名・オンラインでも実施)、海ごみアップサイクル展へのお申し込みはこちら>>>>



主催：NPO 法人木野環境
後援：環境省関東地方環境事務所
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会
助成：日本財団 海と日本PROJECT
お問い合わせ：NPO 法人木野環境
tel.075-708-8061 mail:t-akiko@kino-eco.or.jp